家庭用

PRINCESS®

Piano Blender 10-Speed
217100
取扱説明書 保証書付

お使いになるまえに

使い方

お手入れ

困ったときに

お買い上げいただきありがとうございます

- Princess製品をご購入いただきありがとうございます。弊社では、高品質で洗練されたデザインの製品をお求めやすい価格で提供しています。末永くご愛顧いただければ幸いです。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、保証書（裏表紙）とともに大切に保管してください。
- 本書に記載の内容は、改善のため予告なく変更する場合があります。

プリンセスとは

ブランドのご紹介

プリンセスより自己紹介

プリンセスは、 AAD OUBORG氏により1994年にオランダにて設立された、高い機能性と独特のデザイン性が特徴の家電製品メーカーです。特にそのオリジナルティ溢れるプロダクトデザインは設立直後から高い支持をいただき、新規メーカーとしては鮮烈なデビューとなりました。

その後、多くのプリンセスファンに支えられつつ商品開発を継続した後、2012年にはブランドデザインを大幅に刷新。また2013年にはTRISTARグループの一員となるなど新しいチャレンジを行い、これを契機にしてプリンセスは大きな飛躍を果たしました。

現在では、欧州を中心に世界40ヶ国での販売実績を有する家電メーカーにまで成長。世にリリースしたプロダクト数も累計300以上（うち、75製品が自社開発商品）に至りました（2014年10月時点）。

TRISTARグループとは…

Tristarグループはオランダに本拠地を持つ企業グループです。世界中に家電・生活雑貨の販売ネットワークを有し、多くのお客様に愛されております。

Princessは2013年度よりオランダのTristar グループの一員になり、これまで以上に世界のお客様との距離が縮まりました。

日本市場へは2002年に初上陸を果たしましたが、改めて本格的に日本の皆様に対し当社の製品をお届けする機会を得ることになりました。

今後は日本のお客様にも高い評価がいただけるような製品とサポートをご提供し続けていく所存でございますので、何卒末永いご愛顧が頂けますよう、よろしくお願いいたします。

本社 / 拠点の所在地

本社　ティルバーグ（オランダ）

拠点

ベルギー	イタリア
ドイツ	コスタリカ (ラテンアメリカ)
フランス	レバノン　(中東)
スペイン	香港　 (東アジア)

世界の販売代理店ネットワーク

ポルトガル	チュニジア	ドミニカ
イギリス	アルジェリア	コロンビア
アイルランド	デンマーク	チリ
オーストリア	フィンランド	インドネシア
スイス	ロシア	マレーシア
ギリシャ	ウクライナ	フィリピン
ポーランド	ルーマニア	モンゴル
ノルウェー	ハンガリー	中国
スウェーデン	ブルガリア	日本（CORED株式会社）
バーレーン	チェコ	シンガポール
カタール	スロベニア	香港
レバノン	グアテマラ	台湾
サウジアラビア	エルサルバドル	タイ
UAE	ニカラグア	韓国
イラン	コスタリカ	オーストラリア
クウェート	パナマ	

Exciting Surprising Affordable

安全上の注意

各注意事項を必ずお守りください

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

表示の説明

警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

注意 取り扱いを誤った場合、障害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

図記号の説明

禁止 禁止（してはいけない内容）を示します。

指示 実行しなければならない「指示」内容です。

警告

分解禁止

分解、修理や改造を絶対に行わない

発火・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

禁止

子どもだけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがの原因になります。

水ぬれ禁止

本体ベースを水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電・故障の原因になります。

接触禁止

カッターの刃に直接手を触れない

鋭利なため、けがの原因になります。

禁止

本体ベースを落としたり、衝撃を加えたりしない

感電・故障の原因になります。

禁止

55℃以上の熱い材料を容器に入れない

ふきこぼれによるやけど・容器割れによるけがの原因になります。

禁止

運転中にふたを開けたり、容器の中に指・スプーン・はしなどを入れたりしない

けが・故障の原因になります。

指示

製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。

＜異常・故障例＞
- 電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
- 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
- 本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする

など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口に点検・修理を依頼してください。

電源コード・電源プラグについて

禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・けがの原因になります

禁止

電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときには使わない

感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

電源コードや電源プラグを以下のような状態で使うと、感電・ショート・火災の原因になります。

傷つける、加工する、無理に曲げる、高湿部に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込む　など

指示

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱・発火・火災・感電・故障の原因になります。

指示

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。

指示

電源プラグの刃および刃の取りつけ面に付着したほこりは拭き取る

ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。

プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く

感電やショートによる発火の原因になります。

指示

電源ボタンがオフになっていることを確認してから、電源プラグを抜き差しする

けがの原因になります。

プラグを抜く

部品の取り付け・取りはずし・お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電・けがの原因になります。

プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
外出するときや長期間使わないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

警告

設置に関する注意事項

禁止

不安定な場所では使わない

転倒によるけがが、故障の原因になります。以下のような物の上では使わないでください。

テーブルクロス、ビニール、紙、おぼん　など

禁止

ストーブやガスコンロなど熱源・火気のそばで使わない

変形・故障の原因になります。

禁止

屋外で使わない

ほこりや虫などの混入・故障の原因になります。

注意

使用上の注意事項

禁止

容器が空の状態でモーターを運転しない

モーター故障の原因になります。

禁止

使用中に本体を移動しない

転倒により、けが・故障の原因になります。

指示

部品は必ず専用のものを使う

異なる製品の容器やカッターなどをお使いになると、部品の破損による調理物への混入・けがの原因になります。

禁止

定格時間（２分）を超えて連続運転をしない

くり返しお使いになる場合は、３分以上休ませてから運転してください。故障の原因になります。

禁止

容器の最大目盛を超えて材料を入れて使わない

故障の原因になります。

禁止

ふた、ミキサー容器などだけを持って本体を移動しない

部品がはずれて、けが・故障の原因になります。

禁止

次の用途で使用しない

- 果物や野菜の圧搾
- 卵の泡だて器として
- 粉をこねる
- 挽肉器として

故障の原因になります。

禁止

カッターの回転が完全に止まるまでふたを開けない

使用中に材料を加える場合は、必ず電源ボタンをオフにしてカッターの回転が止まってからふたを開けてください。材料のふきこぼれ・けが・故障の原因になります。

禁止

運転中に部品の取りつけ・取りはずしをしない

けが・故障の原因になります。

指示

材料が多すぎるなどの原因で運転が止まった場合は、すぐに電源ボタンをオフにして、材料を減らしてから再度運転する

故障の原因になります。

禁止

調理以外の目的では使わない

故障の原因になります。

禁止

本製品は家庭用のため、業務用として使わない

故障の原因になります。

禁止

外部タイマーまたは市販のリモートコントロールシステムなどを使って動作させない

けが・故障の原因になります。

禁止

使用中は、本体のそばから離れない。

けがの原因になります。

使いかた

プリンセス・ピアノブレンダー10スピード 217100 は、果物と野菜のすりつぶし、スムージー/シェーク/ジュースの調理、冷製スープの調理、ドレッシング/ディップ/ソースの調理にご使用いただけます。ミキサー容器の最大容量は1,500 mlです。また、本製品は屋内使用、家庭使用専用です。

ご使用になる前に、次の注意事項をお読みください

警告

- 本製品は、冷たい食材と温かい食材（55℃まで）をかくはんするための製品です。
- 55℃以上の熱い食材(液体、固形物とも)のかくはんには使用しないでください。
- 熱い液体や固形物をかくはんしようとすると、ミキサー容器がすぐに破損し、容器の蓋が蒸気圧で突然外れることがあります。
- 温かい液体をかくはんする時には、蓋を手で押さえて漏れないようにしてください。

各部のなまえ(本体)

(9)ミキサー容器の蓋差し込み

(8)ミキサー容器の蓋

(7)パッキン（ミキサー容器の蓋用）

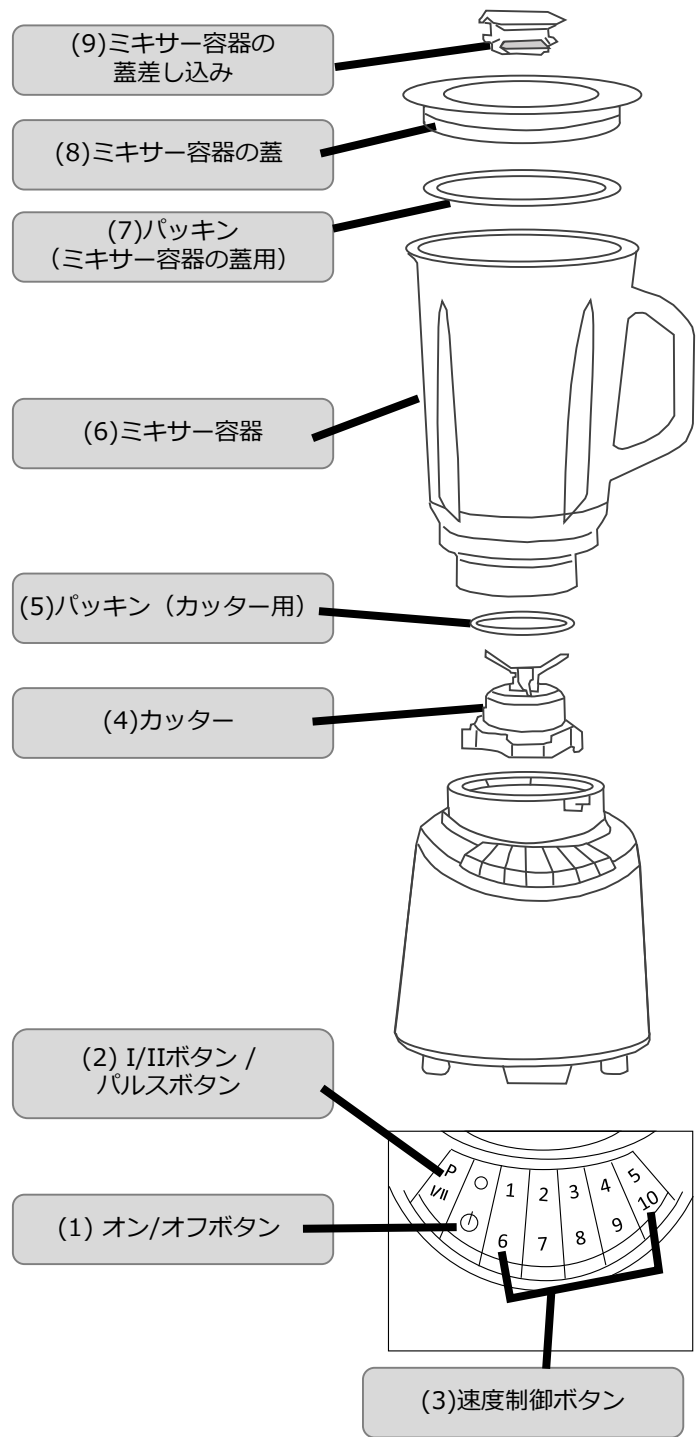
(6)ミキサー容器

(5)パッキン（カッター用）

(4)カッター

(2) I/IIボタン / パルスボタン

(1) オン/オフボタン

(3)速度制御ボタン

部品の取り付け

警告

- 部品の取り付けまたは取り外しの前に、スイッチをオフにして、コンセントから電源プラグを抜き、本体が冷めるまで待ってください。

1. パッキン（5）をカッター（4）の上に配置します。
2. カッター（4）をミキサー容器（6）の底に取り付けます。カッター（4）を右回りに回してロックします。
3. ミキサー容器（6）を本体に取り付けます。ミキサー容器（6）を右回りに回してロックします。
4. パッキン（7）をミキサー容器の蓋（8）に取り付けます。
5. ミキサー容器の蓋（8）をミキサー容器（6）に取り付けます。
6. 蓋差し込み（9）をミキサー容器の蓋（8）に取り付けます。蓋差し込み（9）を右回りに回してロックします。

オンとオフの切り替え /運転速度の設定

ご使用になる前に、次の注意事項をお読みください

警告

- ミキサー容器が空のまま、本体のスイッチを入れないでください。
- 2分以上連続運転しないでください。続けて使用する場合は、2分後にいったん本体のスイッチを切って3分間冷ましてから、再びスイッチを入れてください。

低速(1～5のスピード)で連続運転する場合は

オン/オフボタン(1) を押します。

高速(6～10のスピード)で連続運転する場合は

Ⅰ/Ⅱボタン(2)を押します。

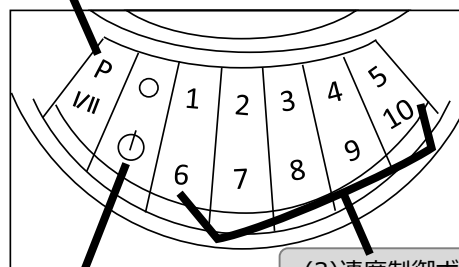
低速と高速を切り替える場合は

再びⅠ/Ⅱボタン(2)を押します。

必要な速度に設定するには

対応する速度制御ボタン（3）を押します。
各ボタンは低速と高速が対になっており、Ⅰ/Ⅱを押すと1→6、3→8のように切り替わります。5→6に切り替えたい時は、1を押してからⅠ/Ⅱを押して下さい。

パルスモードにする場合は

パルスボタン(2)を押し続けます。この場合オン/オフボタン(1)、または速度制御ボタン(3)は押さないでください。

スイッチをオフにするには

再びオン/オフボタン（1）を押します。

使用上のヒント

ご使用になる前に、次の注意事項をお読みください

警告

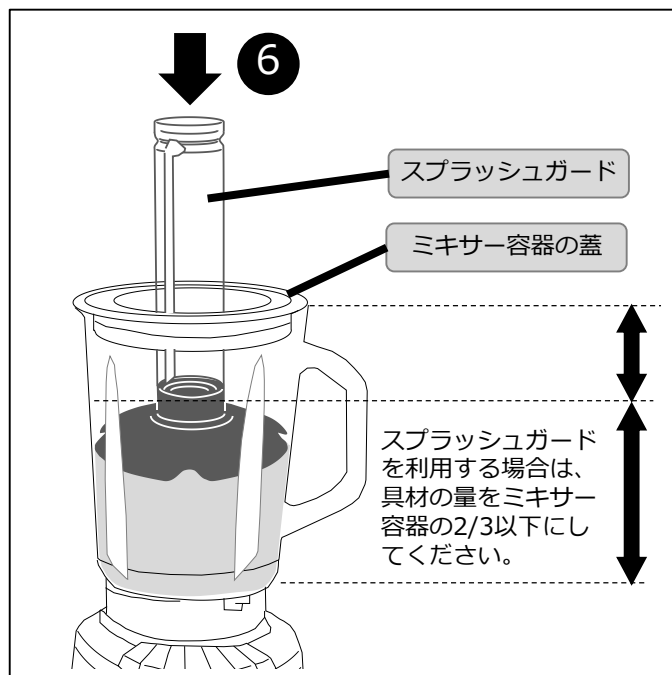
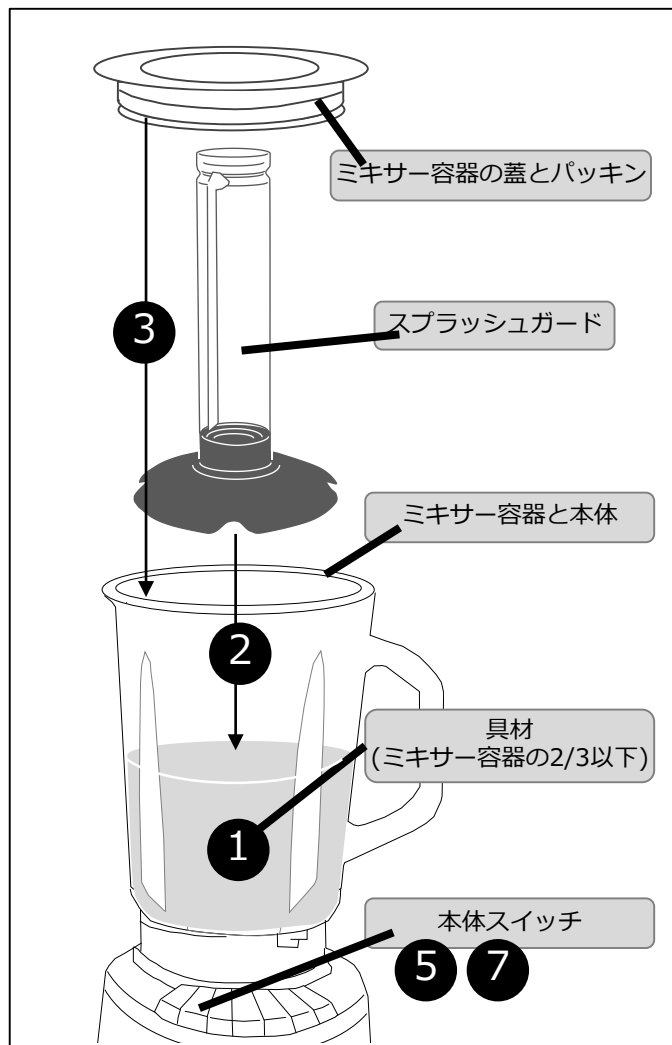
- かくはんする食材の量がジュース容量表示の最大マークを超えないようにしてください。
- 本体に負荷をかけすぎないようにしてください。一度に多すぎる量の食材をミキサー容器に入れないでください。
- 市販のロックアイスは使わないでください。故障の原因になります。
- 運転中にふたを開けたり、ミキサー容器の中に指、スプーン、はしなどを入れたりしないで下さい。けが・故障の原因になります。

1. 果物・野菜をカットします。ミキサー容器に入るようにカットしてください。
   - やわらかい食品は２センチ角、かための食品は１センチ角程度に小さく切って入れてください。大きいとうまくかくはんできないことがあります。
2. カットした果物・野菜をミキサー容器に入れます。
   - 氷は２センチ角以下のものを使い、他の食品の後に入れてください。
   - やわらかい食品から先に入れてください。かための食品を先に入れると、カッターに引っかかり運転が止まることがあります。
3. 本体を取り付けます。「部品の取り付け」の項を参照してください。
4. 電源プラグをコンセントの奥まで確実に差し込みます。電源ランプが点灯します。
5. 本体のスイッチ(1)を入れ、パルスボタン(2)を押すか、速度制御ボタン(3)でお好みのスピードを選択すると、かくはんが始まります。運転時間が長いほど、食材は細かくなります。
6. 必要に応じて果物・野菜をさらに追加します。
7. 本体のスイッチを切ります。
8. ミキサー容器の蓋を左回りに回して取り外します。

- 使用後は本体のスイッチを切ってください。その後、コンセントから電源プラグを抜いて電源ランプが消えたことをご確認ください。本体を完全に冷ましてから保管してください。

スプラッシュガードの使い方

具材の量がミキサー容器の2/3以下の時は付属のスプラッシュガードをご利用下さい。具材が上に飛び散ることなく効率的に混ぜる事が出来ます。
また、スプラッシュガードをご利用頂く事でミキサー容器内部の酸素量を減らす事ができ、具材の風味・ビタミン・ミネラル等を保持します。

警告

- 部品の取り付けまたは取り外しの前に、スイッチをオフにして、コンセントから電源プラグを抜き、本体が冷めるまで待ってください。

※ あらかじめ、本体とミキサー容器、およびミキサー容器の蓋とパッキン（ミキサー容器の蓋用）を装着しておいてください（詳しくは４ページの「部品の取り付け」項の①～④を参照して下さい）。

1. カットした果物・野菜をミキサー容器に入れます。スプラッシュガードを利用する場合は具材の量をミキサー容器の2/3以下にしてください。
   - 氷は２センチ角以下のものを使い、他の食品の後に入れてください。
   - やわらかい食品から先に入れてください。かための食品を先に入れると、カッターに引っかかり運転が止まることがあります。
2. 具材を上から押さえるようにしてスプラッシュガードをミキサー容器内に挿入します。
3. ミキサー容器の蓋の穴にスプラッシュガードを通し、ミキサー容器に取り付けます。
4. 電源プラグをコンセントの奥まで確実に差し込みます。電源ランプが点灯します。
5. 本体のスイッチを入れ、パルスボタンを押すか、速度制御ボタンでお好みのスピードを選択すると、かくはんが始まります。運転時間が長いほど、食材は細かくなります。
6. かくはん中はスプラッシュガードが浮いてこないようにスプラッシュガードに軽く手を添えて抑えてください。
7. かくはんが終了したら、本体のスイッチを切ります。
8. ミキサー容器の蓋を左回りに回して取り外します。

※ スプラッシュガードを利用する場合は、蓋差し込みは装着する必要はありません。

お手入れ

ご使用ごとに必ずお手入れ（クリーニング）をしてください。
汚れをそのまま放置しておくと取れにくくなります。

**お手入れの前に、
次の注意事項をお読みください。**

注意

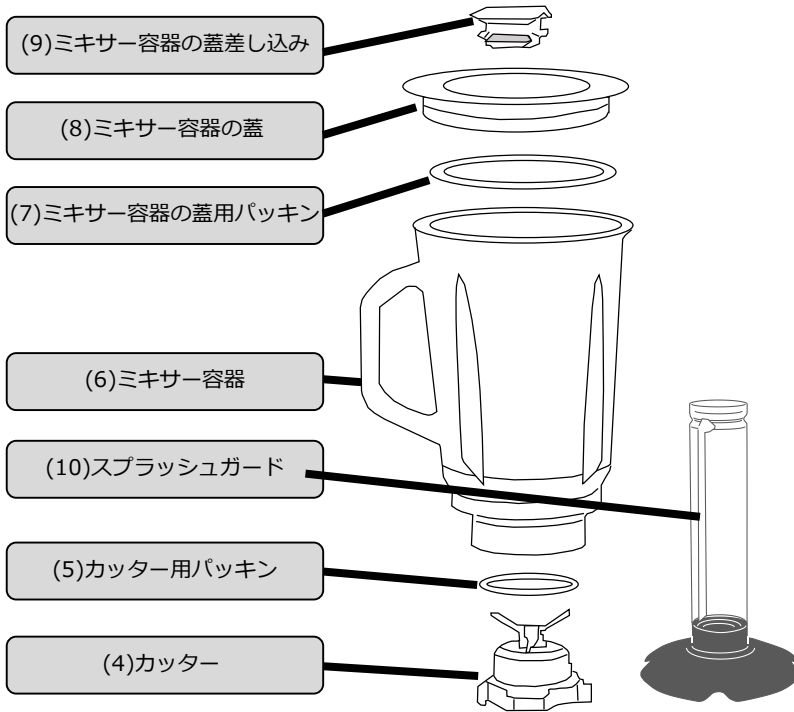
- お手入れの前に、スイッチをオフにして、コンセントから電源プラグを抜き、本体の熱が冷めるまで待ってください。
- 本体を水などの液体に浸けないでください。
- カッターをクリーニングする際は必ず注意してください。カッターの刃先は非常に鋭く、けがをする危険があります。

**お手入れを始める前に、
次の注意事項をお読みください。**

注意

- 強力な洗剤は使わないでください。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、強くふいたり長時間触れさせたりしないでください。(表面が傷ついたり、化学変化を起こす原因)
- とがった物でクリーニングしないでください。
- 食器洗い機で洗わないでください。また食器乾燥器は使用しないでください。

クリーニング

- 破損した部分がないか定期的に確認してください。
- やわらかい湿った布で本体の外側を拭いてください。その後、清潔な乾いた布で本体の外側をよく拭いてください。
- 部品のクリーニングは以下の手順で行ってください。

1. カッター(4)とカッター用パッキン(5)を家庭用中性洗剤で洗います。
2. ミキサー容器(6)、ミキサー容器の蓋用パッキン(7)、ミキサー容器の蓋(8)、蓋差し込み(9)を家庭用中性洗剤で洗います。スプラッシュガード(10)を利用した場合は、スプラッシュガードも家庭用中性洗剤で洗います。
3. 水道水を流しながら、各部品をすすぎます。
4. 洗い終わった各部品はよく乾かしてください。

保　管

- 本体と部品をお買い上げ時の梱包箱に入れます。
- 本体と部品は、湿気と霜のない、子供の手の届かない場所に保管してください。

部品の交換について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
- 部品の交換をご要望の際は、製品の型名および部品名をご確認のうえ、お客様相談室（P8参照）までお問い合わせください。

故障かな？

修理に出される前に、必ずお読みください

以下のようなときは故障ではありません。修理を依頼する前に、もう一度ご確認ください。それでも正常に機能しない場合は、お求めの販売店またはお客様相談窓口（9ページ参照）までお問い合わせのうえ、修理を依頼してください。

こんなときは	お調べいただくこと	直し方
オンオフスイッチを押しても運転しない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	ミキサー容器などはきちんと本体に取り付けられていますか？	ミキサー容器などをきちんと取り付けてください。
	かくはん中にミキサー容器などを本体からはずしたりしてませんか？	一度オンオフボタンをオフにしてください。
本体が熱くなる	連続使用可能時間を超えて運転している	2分以上連続運転しないでください（「使い方」を参照）。
カッターが回らない 空回りする 振動が大きい	食材を入れすぎている	量を減らしてください。
	食材が大きすぎる	小さく切りなおしてください。
	使用できない食材が入っている	使用できない食材を取り除いてください。
使用中に回転が止まる	食材を入れすぎている	量を減らしてください。
回転が遅く、いつもより音が大きい	食材が大きすぎる	小さく切りなおしてください。
	食材が引っかかっている	引っかかっている食材を取り除いてください。
食材がもれる	パッキンがずれている	パッキンを正しく取り付けてください。

仕　様

型名	プリンセス・ピアノブレンダー10スピード 217100
電源	100V 50/60Hz
消費電力	350 W
コードの長さ	0.9 m
外形寸法(約mm)	幅193mm×奥行183mm×高さ382mm
質量	約3.0kg
耐熱温度	55℃
定格時間	連続（2分間運転、3分間停止のくり返し使用）

- この製品は、日本国内交流100V専用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
- This appliance was designed for use in Japan only where the local voltage supply is AC100V and should not be used in other countries where the voltage and frequency vary. After sales-service for this appliance is not available outside of Japan.

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保管のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

2. 保証期間はお買い上げ日より1年間

3. 修理を依頼されるとき

<<保証期間中>>

製品の保証書をご用意の上お買い上げの販売店、もしくはお役様相談窓口までご連絡ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

<<保証期間を経過しているとき>>

修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料にて修理致します。

■ お客さまご自身での修理・分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

- 使用中に異常（※）が生じた場合は、ただちに電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。その後、「故障かな？」を調べても正常に機能しない場合は、お求めの販売店または当社お客様ご相談窓口（下記参照）にご相談ください。

（※）以下のような場合には、点検および修理が必要です

- 使用中、電源コードおよび電源プラグ、コンセントが異常に熱くなる
- 本体に水などの液体をこぼした
- 電源コード、電源プラグが変形／破損している
- 本体に強い衝撃を与えた
- 取扱説明書どおりに使用しているのに、正常に機能しない

- 修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください（1. お買い上げ日　2. 製品名と型式番号　3. 故障の状況などをご連絡ください）。
- ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
- 所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談窓口：050-5893-4125

営業（電話受付）時間 10:00～12:00 / 13:00～17:00　（土・日・祝祭日および弊社規定休業日を除く）

〒880-0916 宮崎県宮崎市恒久579-15-2F PRINCESSサポートセンター

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

当社ホームページのご案内

http://www.cored.co.jp/princess